2021 年 11 月の市場動向、外食・中食売上は 2019 年同月比 12.0%減
出前（デリバリー）は 2019 年同月比 82%増
<外食・中食 調査レポート>

2022 年 1 月 12 日

エヌピーディー・ジャパン株式会社

外食・中食市場情報サービス『CREST®[*1]』を提供するエヌピーディー・ジャパン株式会社（東京都港区、クリストス・クリストフォロー代表）は、外食・中食市場 2021 年 11 月の動向分析レポートを 2022 年 1 月 12 日に公表します。

本分析レポートでは、大きく以下のことが分かります。コロナウイルス感染拡大の影響を受け、2021 年 11 月の外食・中食市場は、2019 年 11 月比で売上が 12.0%減少し、前月と同水準でした。全業態計イートイン売上は 11 月に同 24.1%減で、前月比 3.1 ポイント増でした。出前は、11 月の売上が 2019 年同月比で 82%増とプラス成長が続いています。

外食・中食市場の 2021 年 11 月は、売上 12.0%減（2019 年同月比）

外食・中食市場全体の 2021 年 11 月の 2019 年同月比（図表 1）をみると、売上（金額市場規模）が 12.0%減少、客数（食機会数）が 9.7%減少しました。感染拡大による影響のピークは、2020 年 4 月で市場規模前年同月比 41.9%減でした。2020 年 10 月には 8.9%減まで回復したものの、その後の感染拡大で再び悪化しました。2021 年は 1 月 26.3%減、2 月 24.4%減、 3 月 21.9%減、 4 月 23.7%減、5 月 26.3%減、6 月は 27.6%減、7 月は 19.9%とやや改善したものの、8 月は感染が急拡大して 27.3%減と再び悪化、9 月は酒類提供自粛で客単価が下がり、28.8%減とさらに悪化しました。10 月は全都道府県で緊急事態宣言が解除され 12.1%減、さらに 10/25 に時短営業解除（一部制限有）された後の 11 月も 12.0%減と同程度となり、前年同期と同水準まで回復しました。

<図表1> 外食・中食市場 成長率
2021年11月計 vs. 2019年11月計 %

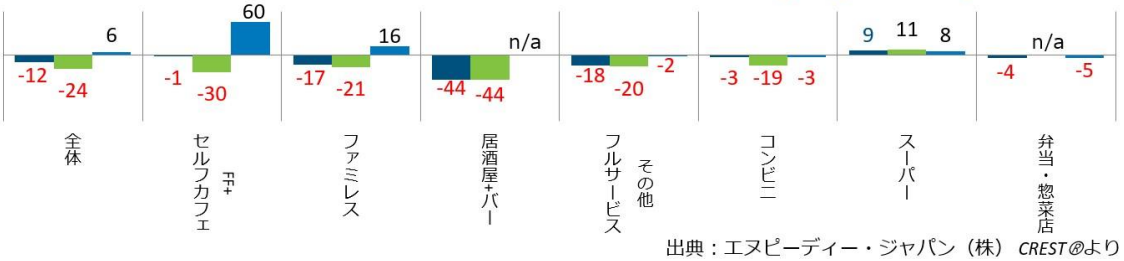
出典：エヌピーディー・ジャパン㈱ CREST®より

Document classification: NPD Internal Only

全業態計イートインは 24.1%減で、前月より 3.1 ポイント増

業態別・利用形態別の 11 月の売上 2019 年同月比をみると（図表２）、外食・中食全体のイートインは 24.1%減で、大きく回復した前月よりさらに改善しました（前月比 3.1 ポイント増）。業態別では、FF+セルフカフェのイートインは同 30%減、ファミレスのイートインは同 21%減、居酒屋のイートインは同 44%減、その他のフルサービスレストランのイートインは同 20%減でした。テイクアウト・出前は、FF+セルフカフェで同 60%増と 21 カ月連続のプラス成長でした。

<図表2> 2021年11月【売上】2019年同月比% ■計 ■イートイン ■テイクアウト・出前

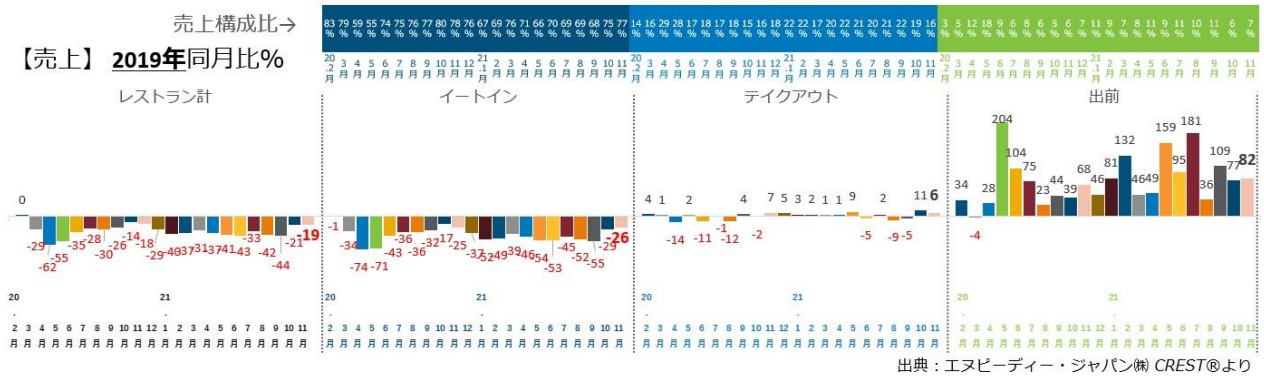


出典：エヌピーディー・ジャパン（株） *CREST®*より

出前（デリバリー）は 82%増で、プラス成長が続く

外食業態計（レストラン計）の売上 2019 年同月比を利用形態ごとにみてみると（図表３）、出前（デリバリー）の大幅増が続いています。デリバリー増加のピークは 2020 年 5 月の 204%増ですが、その後も 2 ケタ増が続き、特に 2021 年 2 月（132%増）、同 5 月（159%増）、同 7 月（181%増）、さらに同 9 月も 109%と伸びが大きく、3 ケタ増となりました。10 月は 77%増、11 月は 82%増で緊急事態宣言が解除された後も堅調に伸びています。

<図表３>外食業態（レストラン）売上の**2019年**同月比%



出典：エヌピーディー・ジャパン㈱ *CREST®*より

エヌピーディー・ジャパン フードサービスシニアアナリストである、東さやか（あずま・さやか）は、今後の展望について、次のように話します。「日本のワクチン接種率は 12 月末に 78%にまで達し、新規感染者数は 10 月から激減し、12 月まで感染拡大が抑えられてきました。 10/25 から時短要請やアルコール自粛は東京都などの一部の制限を除いて解除され、居酒屋などは依然厳しい状況ですが、外食・中食全体としては 10 月に想定以上に回復

Document classification: NPD Internal Only

し、11 月も維持しました。さらに、Go To Eat キャンペーン再開も回復を後押しし、年末年始は少人数の友人や家族での忘年会の実施も増加しました。年明け 1 月以降は、感染力の高いオミクロン株で新規感染者数は急増し、地域により時短など営業自粛制限なども始まったため、今後回復は鈍くなることが予想されます。また、コロナ禍におけるデリバリー、テイクアウト増加のトレンドは継続が見込まれます。少人数の友人とのホームパーティー需要は商機の 1 つになると考えられます。イートインについては、おひとり様向けの施策、家族連れには外食の楽しみを提供できるサービス施策が有効でしょう。」

*1 **CREST®**

外食・中食市場において 「いつ、誰が、どこで、何を、どのように食べ、どの程度満足したか」など消費者のあらゆる喫食動態データを 1 年 365 日、消費者から収集し、年間 13 万を超えるサンプル数を元に分析できる情報サービスです。外食市場規模、中食市場規模、客数を業態、セグメント別に把握可能です。世界 13 か国で実施。

詳細 URL: http://www.npdjapan.com/service/food.html

■本件に関するお問い合せ先
エヌピーディー・ジャパン株式会社
担当：東（あずま）さやか
〒108－0074　東京都港区高輪 3-23-17 品川センタービル
TEL　　：03-5798-7663
Email　：npdjapan.info@npd.com

■会社概要
会社名　エヌピーディー･ジャパン株式会社
英名　　NPD Japan Ltd.
設立年月日　　2003年　4月　31日
所在地　〒108-0074 東京都 港区高輪 3-23-17品川センタービル
TEL (03) 5798 – 7663
資本金　80,000,000円
株主　　The NPD Group Inc. (100%)
代表者　クリストス・クリストフォロー
所属団体　一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会

Document classification: NPD Internal Only